

ApresiaLightGM シリーズ

Ver. 1.14.00

リリースノート

APRESIA Systems 株式会社

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2020年7月15日	新規制定

はじめに

ApresiaLightGM シリーズ 1.14.00 のファームウェアについて説明するものです。本ファームウェアに関する重要な情報が記載されていますので必ずお読みください。

リリースバージョン

今回リリースバージョン	1.14.00
前回リリースバージョン	1.13.01

適応機種一覧

シリーズ名称	製品名称
ApresiaLightGM シリーズ	ApresiaLightGM124GT-SS
	ApresiaLightGM118GT-SS
	ApresiaLightGM110GT-SS
	ApresiaLightGM124GT-PoE, ApresiaLightGM124GT-PoE2
	ApresiaLightGM118GT-PoE, ApresiaLightGM118GT-PoE2
	ApresiaLightGM110GT-PoE, ApresiaLightGM110GT-PoE2

対応バージョン一覧表

各製品の対応バージョンを以下に示します。対象となる製品には、対応バージョン以外のファームウェアをダウンロードしないでください。

製品名称	対応バージョン
ApresiaLightGM124GT-SS ApresiaLightGM118GT-SS ApresiaLightGM110GT-SS	ApresiaLightGM Ver. 1.00.01 ~
ApresiaLightGM124GT-PoE ApresiaLightGM110GT-PoE	ApresiaLightGM Ver. 1.04.00 ~
ApresiaLightGM118GT-PoE	ApresiaLightGM Ver. 1.10.00 ~
ApresiaLightGM124GT-PoE2 ApresiaLightGM118GT-PoE2 ApresiaLightGM110GT-PoE2	ApresiaLightGM Ver. 1.13.00 ~

輸出する際のご注意

本製品や本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がございましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

商標一覧

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

APLGM Ver.1.14.00 リリース情報(2020年7月)

機能追加・修正について

このバージョンでは、以下の機能を追加・修正しております。

機能サポート

サポート内容の詳細は、関連する「CLI マニュアル」、「SW マニュアル」、「ログ・トラップ一覧」、「MIB 項目の実装仕様」を参照ください。

APLGM-11400-RC001

内容 PD モニタリング機能をサポートしました。
関連 -

APLGM-11400-RC002

内容 対応する光トランシーバーを追加しました(1000BASE-BX10, 1000BASE-BX20)。
各 ApresiaLightGM シリーズ製品でサポートするトランシーバーの情報は標準仕様書
やハードウェアマニュアルをご参照ください。
関連 -

機能エンハンス

サポート内容の詳細は、関連する「CLI マニュアル」、「SW マニュアル」を参照ください。

APLGM-11400-RC003

内容 マルチプル認証機能において、ホストベース認証モードのオプションとしてポート VLAN モードを追加しました。ポート VLAN モードでは、通常のホストベース認証モード同様に複数のホストに対して認証を行うことができますが、認証属性に VLAN ID を持つものだけを原則として認証許可します。この認証モードでは、各ポートで最初に認証を行ったホストの認証属性(VLAN ID)に基づき、そのポートの PVID を変更します。追加で認証を受けるホストは、最初に認証成功したホストと同じ VLAN ID の認証属性を持つ必要があり、それ以外の場合は認証失敗として処理されます。なお、VLAN タグつきフレームのみで通信を行うホストは認証属性に VLAN ID を持たない場合でも認証許可されます。
関連 -

仕様変更

APLGM-11400-RC004

内容 SSH で使用される鍵交換アルゴリズムで、現行方式に加えて Ver.1.12.00 以前に実装していた鍵交換アルゴリズムを追加でサポートしました。SSH クライアントの一部では、SSH セキュリティーの強化に伴い Ver.1.12.00 以降で動作する ApresiaLightGM シリーズ製品に対して SSH 接続ができないケースがありましたが、この変更に伴って一部のレガシーSSH クライアントからも SSH 接続できるようになります。

関連 -

修正

APLGM-11400-RC005

現象 工場出荷時状態にリセットする ap_recovery アカウントにおいて、一部の情報がメモリー上に残存する問題を修正しました。

関連 -

APLGM-11400-RC006

現象 ApresiaLightGM シリーズの 24 ポート製品のコンボポートにおいて、ポート 23,24 の UTP ポートがリンクアップしている状態ではポート 21,22 の光ポートが使用できない問題を修正しました。

関連 APLGM-11300-ER001

APLGM-11400-RC007

現象 SFP 自動認識機能が有効の場合に、装置起動時にコンボポートがアクティブデバイスと接続されていると、対象ポートが一時的にリンクアップする問題を修正しました。

関連 -

APLGM-11400-RC008

現象 WEB インターフェースにおいて、Static ARP のエントリーの編集が正常に行えない問題を修正しました。

関連 APLGM-11301-ER001

APLGM-11400-RC009

現象 Ver.1.12.00 以降のファームウェアで、ダウンロードできる SSL 証明書のファイルサイズが、証明書ファイルで最大 2048 バイト、秘密鍵ファイルで最大 1024 バイトに制限されている問題を修正しました。なお、Ver.1.05.01 以前のファームウェアでの同様のサイズ制限は仕様です。

関連 -

注意事項

APLGM-11100-NT001

内容 ApresiaLightGM110GT-PoE、ApresiaLightGM118GT-PoE、及び ApresiaLightGM124GT-PoE のファームウェア変更において、Ver.1.10.00 以前から Ver.1.11.00 以降に変更後の初回起動時、PoE Controller 更新のため起動時間が通常より『約 10 分』ほど長くなります。
起動が完了するまで装置電源を切らないで下さい。

[起動画面例]

Boot Procedure V1.00.01

Power On Self Test 100 %
MAC Address : 00-40-66-58-B5-2C
Please Wait, Loading V1.11.00 Runtime Image 100 %

ここから、PoE Controller アップデートの開始

¥

Clear firmware for poe controller..... OK
Reboot POE chip..... OK
Wait POE chip enter BOOTROM mode..... OK
Update firmware for poe controller..... OK
Save firmware for poe controller..... OK

ここまで、PoE Controller アップデートの終了

以下表示で、装置起動の完了

Press any key to login...

関連 -

ApresiaLightGM シリーズ Ver.1.14.00 リリースノート

Copyright(c) 2020 APRESIA Systems, Ltd.

2020年7月初版

APRESIA Systems 株式会社
東京都中央区築地二丁目3番地4号
築地第一長岡ビル

<https://www.apresiasystems.co.jp/>